

令和 6 年 8 月 23 日

真庭市議会議長 小田 康文 様

令和 6 年度 真庭市議会ざつぱらんに語ろう実施報告書

報告者（班長） 入澤 廣成

開 催 日 時	令和 6 年 7 月 21 日（日） 13:30 ~ 15:30		
開 催 学 区 名	湯原 小学校		
会 場 名	湯原ふれあいセンター		
出 席 議 員	班 長 : 入澤 廣成 副班長 : 加藤 大悟 班 員 : 浅野 和昭、大月 説子、柴田 正志、庄司 史郎		
参 加 人 数	11 人 (うち議員 5 人)		
発 言 の 種 類	発 言 の 内 容	会 場 で の 対 応	備 考
要 望	高齢者の抱えている問題解決について 1、買い物難民まにわくんを東京都のシルバー定期年額 1,000 円に。 2、熱中症対策高齢者は自宅の冷房代で苦しんでいる。	1、民業とのバランスがある。執行部に伝えるが、あくまでも執行部の判断になる。 2、ささえあいデイサービスなどの居場所づくりの場所に行けば水道光熱費は無料である。	済
質 問	県道・市道の補修マークについてマークがついているがいつまでも補修されない。すぐ対応して貰えるのではないか。	業者がマークしている。予算があればすぐに対応する。基本ではマークがあれば年度内に補修するが、より危険な箇所から優先する。ある程度まとめないと発注できない。	済
質 問	人口減少対策と中山間地の農地について今後の担い手がない。農地の売買の情報はどうやって出しているのか。	水路の維持管理作業も高齢化でできなくなった。農地については中間管理機構を通じて、農業委員会が持っている情報を得る事ができる。	済
要 望	地域おこし・将来への展望が見いだせない支援策はないか。リーダーがない。	市外からのふるさと納税が増えている。学校存続など、地域としての目標を作って欲しい。出て行った子どもたちが戻ってきたくなる地域の魅力を、自分たちで作って欲しい。	済

令和 6 年 8 月 23 日

真庭市議会議長 小田 康文 様

令和 6 年度 真庭市議会ざつぱらんに語ろう実施報告書

報告者（班長） 入澤 廣成

開催日	令和 6 年 7 月 22 日（日） 19:00 ~ 21:00		
開催学区名	川上 小学校		
会場名	川上コミュニティセンター		
出席議員	班 長 : 入澤 廣成 副班長 : 加藤 大悟 班 員 : 浅野 和昭、大月 説子、柴田 正志、庄司 史郎		
参加人数	7人 (うち議員5)		
発言の種類	発言の内容	会場での対応	備考
要望	今年から蒜山マラソンのコースが変更し、八束からグリーンブル蒜山になり、申込方法も変わったので子どもだけで申し込みができなくなった。年寄りも面倒くさがっている。参加しやすくしてほしい。	市からは情報を受けていない。要望は伝えるが、市が決める事なのでそれ以上の事はできない。	済
意見	田んぼが赤字になって辞めた。牧場に貸しているが、5年に1度水を張って戻さないと補助金が出ない。国の問題だが地方議会から問題提起する必要があるのではないか。	日本の米は人気があって輸出している。農業振興課や農業委員会に課題として実態把握して貰う。	産業建設常任委員会で協議する。
要望	畑にワルナスビという雑草が増えて困っている。手で抜けないし、牛に与える事もできない。駆除などの対策ができないか。黒大豆が全部やられてしまう。白ネギ畑は2/3まで広がった。除草剤も効かない。	市で把握していないか確認する。課題として持ち帰らせていただく。	除草剤がない。
質問	真庭市の来年度の主要事業は 1、合併当時に比べて各地区の力が落ちている。データを出して比較して貰えないか。 2、職員が不足して疲弊しているのではないか。職員を増やさないといけないのではないか。	北町公園再整備計画、久世公民館、旧遷喬小学校、令和8年度以降に久世公立こども園の新設が予定されている。旧ヒルゼンハイツの撤去に向けて、蒜山大将と市が弁護士をつけて進めていくと聞いている。 1、データは各部局や振興局をまたがる。具体的に何のデータを比較するか考えていただき、改めて要望してほしい。 2、そういった実態もあると思う。疲弊は本当だと思うが、色んな要素で退職している。公務員の場合は一度採用したら一生公務員の立場がある。予算の都合	済

		もあり、一時的な事業のために増やすのは難しい。定数条例や給与もあり、新事業が増えても一時的なので簡単には増やすことができない。	
質 問	蒜山と本署の消防庁舎にわざわざ高いC L Tを使うという話を聞いたが本当か。	現在は検討中と聞いている。何が何でもC L Tを使うという事はやめて頂きたいと総務委員会で伝えている。真庭では公共施設では一部にでも木材を使う決まりがあるので、どこかには使うと思う。	済

令和 6 年 8 月 23 日

真庭市議会議長 小田 康文 様

令和 6 年度 真庭市議会ぞっばらんに語ろう実施報告書

報告者（班長） 入澤 廣成

開 催 日 時	令和 6 年 7 月 27 日 (土) 19:00 ~ 21:00		
開 催 学 区 名	勝山 小学校		
会 場 名	勝山文化センター		
出 席 議 員	班 長 : 入澤 廣成 副班長 : 加藤 大悟 班 員 : 浅野 和昭、大月 説子、柴田 正志、庄司 史郎		
参 加 人 数	16 人 (うち議員 6 人)		
発 言 の 種 類	発 言 の 内 容	会 場 で の 対 応	備 考
質 問	旭川の草刈り 草が伸びすぎて法面が見えなくなっている箇所がある。自主防災組織で危険箇所をチェックするので、どこがそこを担当するのかはつきりさせて欲しい。	旭川をよくする会があるが、そこでできない部分をこの度、岡山県が行う事になって、伐採してきれいになっている。	済
要 望	観光産業と神庭の滝自然公園 1、蒜山と湯原が連携できていない。市が観光局に予算を出して切り離している感じがある 2、県道の草刈りをお願いしたが来なかった。倒木により怪我をした。車とバイクも被害を受けた。 3、市民の相談や要望がうやむやになっている。	1、インバウンドで台湾人を集客したい。 2、振興局の怠慢である。観光局と一緒に安全点検をすべき。安全に来れるように枯れ木、倒木など事前に確認する必要がある。山林が個人所有なら県から所有者に伝える。 3、市は市民から相談や要望があれば記録に残している	済
質 問	市の農業への取り組みについて 1、市から農地を自己管理するように言われているが、作業を誰に頼めばいいかわからない。作業を頼める団体があるか？ 2、農業委員会からアンケートがあった。答えたがリアクションがない。	1、国が地域評価策定計画を求めている。農地を色分けしている。議会としても政策提言として執行部に要望する内容になっている。 2、1 の回答に含まれている。	済
質 問	猿、猪への対策は 猿が出たので神庭の滝に言ったら、うちの猿ではないと言われた。	プロが猿にGPSをつけて力を入れている。真庭市も力を入れている。猪、鹿も問題となっている。群れのすべてを捕ると他のグループが来るので、最低限の個体数を残すことになっている。いたずらしない程度になっている。	済

要 望	子育て支援 1、奈義町のように手厚く支援できないか。 2、給食費の無償化ができないか。無償化した場合にどの位の予算が必要か。 3、貧困世帯では夏休みに体重が減る子どもがいると聞く。真庭市の全ての子どもに食料を配布できないか。	1、真庭市も子どもまんなか政策を行っている。 2、給食費無償化は全国で3割の自治体に取り組んでいる。市民の声を市に伝える。 3、社協にフードバンクがある。	済
意 見	放課後児童クラブ 4年生以上が入れずに親が困っている。	高学年が利用できず実際に困っている意見も聞く。あくまでも市ではなく保護者会が運営している。地域での希望が多いようなら増やすことも可能。市はあくまでも補助金を出すだけで、運営は保護者会などの団体が行う事になる。	済
意 見	高齢者支援 ・家で10年間寝たきりの母の面倒を見て老々介護の状態。この先どうなるか分からない。地域の若い者が支える仕組みが必要。	サロンと介護予防を社協と高齢者支援課が一体となって、現在98か所行っている。120か所まで増やす予定。各地区に生活支援コーディネーターがいるので相談して欲しい。	済
意 見	総務に対して人口減少、定住促進について	移住者の支援対策は空き家活用支援がある。各種補助金もある。人口減少対策には、真庭市が今まで以上に力を入れている。	済